



【地域医療連携記念講演会に参加しました】



5/23、杉並区大宮二丁目自治会が主催する勉強会に参加しました。テーマは「ウィズコロナ、デュアル社会の医療 地域の絆で大切な命を守ろう」

四部構成になっていました。

第一部：コロナ禍における杉並区の震災対策

第二部：コロナ禍における訪問診療の現状

自分のかかりつけ医がどこまで何をしてくれるのか、確認しておくことは大切です。

第三部：新型コロナウイルスワクチンについて

メーカーによる違いや有効性、ワクチン摂取の意義について。最新の話だったので興味深かったです。

第四部：コロナ禍における心臓血管治療について

ドラマ「ブラックペアン」で取り上げられた、ロボット手術の世界的権威のお話を聞くことができました。

今回、色々と勉強できたこともさることながら、地域で医療連携を頑張っておられる方とも知り合えたことは大きな財産でした。

後見人秘帖 第5回【不服】

殆どの方は違うと信じたいのですが、なかには書類や支払が滞ってしまう専門職もいます。もしそんな人が自分の親の後見人になったら？そんな人にも報酬を何万も払わないといけないの？！納得できませんけど？！・・・とっていました。

更に不安なことは、その専門職が選任された場合、「**不服申し立て**」はできないということ。

正確にはできるのですが、ほぼ出来ないと言っても過言ではないでしょう。

裁判所は、様々な条件を鑑みてふさわしいと判断した人物を選任します。だから、ほぼその決定＝選任に従わざるを得ないのです。

そして、第三者＝専門職が選任される場合というのは、**トラブルになりそうな案件**、なのだそうです。

だから最初に「きょうだいの仲」を聞かれたんですね。後見人の申立をする時、「自分自身」を後見人に選任してほしいければ、申立書類をきちんと揃えて、「この人なら大丈夫」という風に裁判所の心証を良くする努力が必要なのではないでしょうか。

ちなみに湊はこの点をかなり意識してやりました。

次回、手続き実際の流れ について。

【 ストレスで胃に穴があくのは？ 】



現代社会では、色んなストレスが大人も子供も悩ませています。

よく、ストレスで胃に穴があく、と言いますよね。これはなぜなのでしょう？

脳がストレスを感じると内臓では胃が初めに反応するそうです。

精神的悩み → 胃の筋肉が痙攣 → 血管が収縮 → 血行不良 →

細胞の増殖不良や細胞自体の死 → 胃酸は出続けている → 胃に穴があく



また、ストレスがたまれば食欲も減衰し、胃の中に溶かすべきものがなくなりやすくなります。

その結果、胃酸が胃の内壁をどんどん溶かしていくのです。食欲がない時でも、食べることはとても大切。

酸っぱいものなら少しは入るのではありませんか？

疲れている時でも酸っぱいものって欲しくなりますよね。

実は「酸っぱい」という味覚は、精神的に食欲を促進します。

酸っぱいものの代表格は、お酢や柑橘系の果物。

マリネやピクルス、酢の物、中華料理にもお酢をふんだんに使った料理がありますよね。

沢山食べて、ストレス疲れを撃退しましょう！



参考文献：扶桑社 1996「体に効く、なるほどおもしろ話」『エッセの百科 体に効く料理』：221

次回は「姿勢を正して免疫力を高めよう」の予定



訪問マッサージ 東京在宅サービス 湊貞行(みなとさだゆき)

TEL : 03-3354-0341 平日携帯 : 070-5555-0165

休日携帯 : 090-2162-0165 MAIL : forest-in-3710@willcom.com

お問合せ ☎

